

# 産地パワーアップ事業の取組事例

(北海道)

## 取組の概要

取組の概要 : 玉ねぎの販売額の増加  
計画作成主体 : 北見市農業再生協議会  
対象品目 : 玉ねぎ (産地面積: 4,582.7ha)  
主な取組主体 : きたみらい農業協同組合  
成果目標 : 販売額の10%以上の増加 (10aあたり)  
助成金の活用 : 整備事業 (集出荷貯蔵施設の再編)  
状況

## ポイント

選果・貯蔵施設の再編整備により、実需・消費者ニーズを踏まえた多様な販売戦略の展開を実現。  
貯蔵施設の冷蔵・貯蔵能力を高めることにより、出荷期間の延長や品質の向上効果、収量、正品率の向上を目指し、販売額10%以上の増加を実現。

## 地区の概要



## 産地の現状と目標

現状:H27年度

作付面積:4,577.0ha  
生産量:234,892t  
販売額:379千円/10a

目標:H30年度

作付面積:4,582.7ha  
生産量:237,534t  
販売額:417千円/10a



## 推進体制

地域の関係者(きたみらい農業協同組合、農業改良普及センター、農業関係者等)が一体となり、事業を推進。

## 地域における独自の取組

主な取組

きたみらい玉葱振興会、きたみらい農業協同組合、農業改良普及センター等連携により、生産管理基準の遵守、定期的な技術情報の発信、出向く営農指導による技術指導により、品質の劣化を最小限にとどめ、正品率の向上を図る。

## 事業効果

実需者ニーズに対応した出荷期間の拡大による安定供給、品質の向上に加え、正品率の向上効果により、販売額の増加を図り、生産者の所得向上と玉ねぎの産地強化を実現。

## ~ 玉ねぎの販売額 ~

